

## 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 04 地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進

主管課長職・氏名	生涯学習文化課長 長嶺正治
関係課長職・氏名	

### 1. 基本施策の実現状況を明らかにする

#### (1) 基本施策が4年間でめざす姿

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が生涯学習の基礎を培い、誰でもが学び、その成果が活かされ地域力の基盤醸成につながるよう、新図書館開館をはじめ各学習施設の充実や課題に適した学習機会、ニーズに応じた学習情報の提供など「市民が主役の生涯学習社会」の構築を目指します。</li> <li>・地域が連携し、子どもから高齢者まで生き生きとして自主的に学び活動し、郷土への理解を深めるとともに、学習者間の交流も深め、地域活動に活かされることを念頭に学習機会の整備に努めます。</li> <li>・子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が相互連携による教育振興運動を展開し、子ども達の「現代社会の変化に対応できる生きる力」を育むことを目指します。</li> </ul>
--	--

#### (2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	27.6	27.7	28	28.5	29	29.5	-	
			27.5	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 自分の趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	16	17	18	20	21	-	
			15.3	-	-	-	-	0.0	
	単位								

#### (3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 05040100 学べる・活かせる環境づくり 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	27.6	27.7	28	28.5	29	29.5	-	
			27.5	-	-	-	-	0.0	
2	暮らし 05040100 学べる・活かせる環境づくり 身に付けた知識や技術を仕事や趣味に活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42	43.5	45	46	-	
			40.4	-	-	-	-	0.0	
3	暮らし 05040200 文化芸術の振興 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数 単位 人	1,300	1,350	1,350	1,350	1,400	1,400	-	
			1,946	-	-	-	-	0.0	
4	幸福 05040200 文化芸術の振興 自分の趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	16	17	18	20	21	-	
			15.3	-	-	-	-	0.0	
5	暮らし 05040300 つながりによる地域力の向上 みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じている人の割合 単位 %	41.7	43	45	47	50	51	-	
			38.5	-	-	-	-	0.0	



## 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：04 地域力基盤醸成、文化芸術と社会教育の推進

主管課長職・氏名	生涯学習文化課長 長嶺正治
関係課長職・氏名	

### 2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

#### (1) 基本施策目標の進捗状況分析

子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が相互連携し、各学校区を実践区として設け教育振興運動を推進してきました。小学生においては「読書活動の推進」、中学生においては「地域活動の参加促進」とともに、新たにICT社会の進展に伴う「情報メディアとの上手な付き合い方」を重点に加え運動を進め、豊かな心の醸成や地域の一員としての役割感の醸成など、自主性を培い子どもの「生きる力」を育み、一定の効果を上げてきております。また歴史講座をはじめ、各種学習機会の充実を図り、郷土理解を進めるとともに、「学習ガイド」を作成し情報提供を行うなど、学習する環境の充実を図ってきております。

#### (2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

比較的、若い世代が多いと言われていた本市でも、確実に少子高齢化が急速に進展しております。このため地域と連携し、家庭教育への支援を行うなど地域と一体となった次世代の育成や、活力を維持した地域づくりのため、地域人材の積極的な養成・活用など地域力の向上を図る必要があります。またICT社会の進展からその活用や、本市の強みである大学との連携を進め、より多様な学習機会の創出をしていく必要があります。また学習の場となる各学習施設の経年劣化が進んでおり、施設の長寿命化のため計画的な維持修繕が必要となっております。

#### (3) 政策との関連性

基本施策の実現に向け、①学べる・活かせる環境づくり、②文化芸術の振興、③つながりによる地域力の向上を政策に掲げ、自ら学び取り組むための学習環境作りを推進し、学習機会の充実、学習情報の提供、人材の育成、関係団体の支援を進め、社会教育の推進、個人、グループでの生涯学習活動や文化芸術活動を奨励し、地域力基盤の醸成を図ります。

### 3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

#### (1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

生涯学習による地域づくりの推進に向けて、市長部局と教育委員会の連携強化による生涯学習推進体制の構築を図るとともに、学習施設の充実、とりわけ新図書館の開館については、円滑な移転を行い、市民に親しまれる図書館運営をめざします。市民の生きがいにつながる文化芸術活動については、その中核となる芸術文化団体への支援を強化し振興を図ってまいります。また郷土の貴重な財産である文化財の保護を図るとともに、民具の保管展示については公民館閉館後のホールとして整備を進めてまいります。住民自治につながる地域力基盤醸成のため、地域にある学習資源（人材・情報・学習機会・活動）の把握と検証に努め、(仮称)地域課題解決支援の講座開設や情報の学習提供を検討してまいります。

#### (2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題

生涯学習推進体制の構築を進めるとともに、新図書館開館に向けた移転の作業を強化します。また芸術文化協会や社会教育関係団体の活動活性化のため、活動の支援強化に努めます。経年劣化が進んでいる民具展示場所については、公民館閉館後のホールに整備を進めてまいります。また地域力基盤醸成の把握のため、地域の学習資源（人材・情報・学習機会・活動）について、把握と検証を進めてまいります。

#### (3) 基本計画期間及び平成28年度重点課題に基づく優先順位の考え方

新図書館開館の取り組みや学習の場となる各学習施設の維持運営、次世代を担う青少年健全育成、若者活躍支援、郷土理解につながる学習機会の提供、関係団体の育成支援等を優先順位としております。

